

福島県立医科大学 大学院医学研究科(博士課程)

○分野、指導担当教員及び研究指導テーマ

令和5年4月1日時点

分野	担当講座・部門	職	氏名	研究指導の主なテーマ
機能組織学	解剖・組織学講座	教授	和栗 聡	1 オートファジー・リソソーム分解系の細胞組織生物学および病態との関係 2 メンブレトラフィックの細胞組織生物学および病態との関係 3 細胞増殖と細胞内分解システム
分子機能学	細胞統合生理学講座	教授	狭間 章博	・イオンチャネル・トランスポーターの機能 ・iPS細胞及び脂肪由来幹細胞を用いた細胞分化の研究 ・ストレス応答における膜輸送体の役割
神経生理学	システム神経科学講座	教授	永福 智志	1 社会的認知(顔認知・個体関係認知)の脳内機構に関する神経生理学的研究、認知科学的研究、脳機能イメージング研究 2 睡眠・覚醒の神経性調節機構に関する研究
神経生理学	システム神経科学講座	准教授	浄土 英一	1 精神疾患(特に統合失調症)モデル動物の作製と、それを用いた疾患発症メカニズムに関する神経生理学的研究 2 精神疾患の病態生理学的研究
分子調節学	生化学講座	教授	西田 満	1 がん細胞の浸潤・転移能獲得機構の解明 2 がんの進展・増悪に関与するWntシグナリング機構の解明
分子免疫学	免疫学講座	教授	関根 英治	1 補体因子MASP-3の活性化機構について 2 ルブース腎炎の発症における補体因子MASP-1とMASP-3の役割について 3 補体第二経路を標的とする新規治療薬の開発
分子薬理学	病態制御薬理医学講座	教授	下村 健寿	1 中枢から見た肥満・代謝調節機序の研究 2 薬食相互作用に関する基礎及び臨床研究 3 SGLT2阻害薬による糖尿病腎保護作用の解明 4 新生児糖尿病・DEND症候群の病態機序・治療法の研究
感染症学	微生物学講座	教授	錫谷 達夫	1 サイトメガロウイルスを中心としたヘルペスウイルス感染症発症病理の分子生物学的解析と治療法・診断法の開発 2 腸内細菌叢を始めとする生体に存在する菌叢と疾患・健康との関係の解析 3 抗微生物活性、抗酸化活性、免疫増強活性を持つ機能性食品やプロバイオティクスの開発
分子細胞病理学	基礎病理学講座	教授	千葉 英樹	1 細胞接着-核内受容体シグナル伝達経路による多彩な生命現象制御 2 がんの悪性形質を左右する新たな核内受容体活性制御機構 3 細胞間接着分子に着目した新規がん診断マーカーの開発 4 がん特異的な細胞間接着シグナルに着目した分子標的療法の開発 5 新規幹細胞ニッチシグナルを利用した組織再生戦略 6 タイプ結合分子の機能的選択性と可塑性 7 腎糸球体疾患の新規診断マーカーと治療標的の探索 8 神経血管ユニットによる新たな血液脳関門制御機構と脳疾患 9 カエル原腸胚表皮細胞を用いた生体バリアの高感度ライブイメージング 10 幹細胞の上皮分化を制御する普遍的エンハンサーの同定
衛生学・予防医学	衛生学・予防医学講座	教授	福島 哲仁	1 生活習慣病に関する疫学・実験研究 2 病院などにおける臨床疫学研究 3 医療経済、地域医療計画、医療政策研究 4 労働者の安全及び衛生に関する産業医学研究 5 健康教育、行動科学研究、質的研究 6 環境化学物質の生体影響と予防医学研究 7 循環器疾患及び糖尿病に関する疫学・予防医学研究 8 生活習慣病予防のための栄養学的研究 9 潜在的睡眠障害のバイオマーカーの探索に関する研究 10 熱中症並びに低体温症発症のメカニズムと予防に関する研究
臨床疫学	臨床研究教育推進部	准教授	栗田 宜明	質の高い臨床研究を世界へ発信できる、次世代リーダー研究者の育成を行う。実際、研究の成果を新聞などのメディアで紹介された院生らがいる。このように活躍して頂くことをめざして、健康長寿延伸に役立つ地域住民の研究や、病院の患者をベースにした研究から、治療・予防に関するエビデンスや診断の有効性に関するエビデンスを創出する。 必要に応じて、当分野の人材育成に賛同する他の部局(例:臨床研究イノベーションセンター [fuji-future.jp]、白河総合診療アカデミー [shirakawa-ac.jp]、ほか)と連携しながら指導を行う。詳しくは、各種ホームページを参照のこと:附属病院臨床研究教育推進部(https://direct.fmu.ac.jp/)、臨床疫学分野(https://noriaki-kurita.jp/)。
公衆衛生学・疫学	公衆衛生学講座	教授	安村 誠司	患者データを用いた臨床疫学研究全般。また、生活習慣病の疫学と予防、地域の高齢者における転倒・骨折の疫学と予防、在宅高齢者の「閉じこもり」の疫学と予防、望ましいターミナルケアの研究、介護予防に関する研究、精神保健の疫学、自殺予防に関する研究、東日本大震災の関連の研究、ヘルスコミュニケーション・ヘルスリテラシー及び、地域居住高齢者の身体活動量に関する研究。
放射線生命科学	放射線生命科学講座	教授	坂井 晃	1 慢性的低線量被ばくの生物学的線量評価方法の確立 2 転座型染色体の発生機序の解明 3 正常Bリンパ球から樹立したiPS細胞(BiPSC)を用いた多発性骨髄腫の腫瘍起源異常Bリンパ球の解明
疫学・社会健康医学	疫学講座	教授	大平 哲也	1 50年以上続いている地域・職域を対象とした循環器疾患、生活習慣病に関する疫学研究 2 脳卒中及びそのサブタイプに関連する新しい危険因子の研究 3 心理社会的因子と生活習慣病との関連についての前向き研究 4 ストレス関連疾患に関する横断研究・コホート研究・介入研究 5 脳卒中中等の循環器疾患の発症登録に関する疫学研究 6 笑いと生活習慣病、認知症との関連についてのコホート研究・介入研究 7 地域住民の健康寿命の延伸に関わる要因についての疫学研究 8 ライフコースと健康に関する疫学研究 9 ナショナルデータベース(NDB)を用いたレセプト情報及び特定健診データについての分析
健康リスクコミュニケーション学	健康リスクコミュニケーション学講座	教授	田巻 倫明	・健康や放射線に関するリスク認識の質的評価と影響因子の解析 ・有効なリスクコミュニケーション手法の開発
循環病態学	循環器内科学講座	教授	竹石 恭知	・心不全の病態解明と新たな治療法の確立 ・高齢に伴う心機能障害の分子メカニズム ・虚血性心疾患の病態解明と治療法の確立 ・生活習慣病を基礎とする心血管病の病態解明と治療戦略 ・睡眠時無呼吸による心機能障害の病態解明とその治療戦略 ・心血管病の画像診断 ・心血管病の病態におけるDNA損傷の役割の解明 ・Clonal hematopoiesisと心血管病 ・腫瘍循環器病学 ・心筋細胞の恒常性維持機構解明 ・肺高血圧症の分子学的機序の解明 ・有効で安全性の高いアブレーション方法の開発 ・植え込み型デバイスによる心臓病の管理法の確立 ・構造的疾患の病態理解に基づいた治療・管理法の確立
血管生物医学	循環器内科学講座	教授	石田 隆史	・心血管疾患の病因におけるDNA損傷の役割 ・生活習慣病の病因におけるDNA損傷の役割 ・がん治療による心血管障害の分子メカニズム ・心血管老化の分子メカニズム

分野	担当講座・部門	職	氏名	研究指導の主なテーマ
血液病学	血液内科学講座	教授	池添 隆之	1 造血腫瘍における新規腫瘍マーカーの探索 2 移植後合併症の病態解明と新規治療法の開発 3 白血球細胞の薬剤耐性獲得機序の解明 4 トロノボジュリンの新規機能解析
消化器病態学	消化器内科学講座	教授	大平 弘正	1 自己免疫性肝疾患の発症機序と宿主免疫機構の解析 2 消化器癌の病態解明と新規治療法の開発 3 慢性膵炎の病態解明と治療法に関する研究 4 消化管癌の新規内視鏡的治療法の開発 5 炎症性腸疾患の病態解明と治療法に関する研究
リウマチ・膠原病学	リウマチ膠原病内科学講座	教授	右田 清志	1 全身性エリテマトーデスの発症機序および自己抗体の関与に関する研究 2 補体の膠原病およびその類縁疾患の病態生理に及ぼす影響に関する研究 3 関節リウマチにおける免疫チェックポイント分子の関与の研究 4 IgG4関連疾患におけるIgG4の病態関与のメカニズムについての検討 5 自己炎症疾患の病態解明
体液調整医学	腎臓高血圧内科学講座	教授	風間 順一郎	1 メサンギウム細胞の伸展刺激による遺伝子発現・増殖制御機序 2 腎障害進展における成長因子・オートコイド・核内受容体の役割に関する分子生物学的研究 3 高血圧性血管障害、特に血管内皮細胞機能障害の分子機序 4 慢性腎臓病(CKD)の発症・進展因子の解明のための疫学的研究 5 人口知能・通信技術の慢性腎臓病診療への応用研究
糖尿病内分泌代謝内科学	糖尿病内分泌代謝内科学講座	教授	島袋 充生	1 1型及び2型糖尿病の発症メカニズム 2 1型及び2型糖尿病の血管合併症の発症メカニズム 3 1型及び2型糖尿病の血管合併症および生命予後の改善にむけた包括的リスク管理 4 異所性脂肪・サルコペニアの病的意義の解明と診療コンセプトの構築 5 下垂体・視床下部・副腎と代謝・血管合併症及び生命予後 6 災害とストレスがもたらす食行動、活動性の変容と生活習慣病 7 食行動からみた生活習慣病の発症メカニズム 8 腸内細菌からみた生活習慣病の発症メカニズム
病態神経学	神経内科学講座	教授	金井 数明	・虚血性脳疾患の病態 ・臨床症状と病変の対応画像と神経所見 ・中核神経の臨床神経生理学 ・可塑性を用いた神経疾患治療 ・神経筋イオンチャネル病の病態解析 ・末梢神経・筋肉疾患の臨床神経生理学
呼吸器病態学	呼吸器内科学講座	教授	柴田 陽光	1 呼吸器疾患発症における環境・遺伝子相互作用(Gene-Environment Interaction)の解析 2 呼吸器疾患病因・病態に関するバイオマーカーの開発 3 肺の形態機能関連(Structure-Function Relationship) 4 呼吸器疾患の非侵襲的診断方法の開発(音、呼吸気ガス、呼気濃縮液、誘発喀痰など) 5 呼吸器内視鏡を用いた新しい呼吸器疾患診断法の開発 6 呼吸器内視鏡を用いた新しい呼吸器疾患治療法(内視鏡的インターベンション)の開発 7 呼吸器疾患の新しい治療戦略の理論構築と実践 8 新規画像診断システムを用いた呼吸器疾患の病態解析 9 COVID-19の疫学研究
病態制御外科学	肝胆膵・移植外科学講座	教授	丸橋 繁	1 消化器がん(主として肝胆膵癌)に対する基礎的研究。癌幹細胞、non-coding RNA、ctDNA/cfDNA、がん転移メカニズムの解明、microbiota解析など 2 再生医学。肝再生メカニズムの解明。Stem cellを用いた肝再生、膵島細胞シートの作成、肝細胞シートの作成 3 臓器移植と免疫寛容 4 難治性がんに対する、術前放射線、化学療法を用いた集学的治療法の開発 5 3次元画像をもとにしたAIサポート術中ナビゲーションシステムの開発 6 肝胆膵癌における、遺伝子発現解析およびゲノムシークエンスによる、悪性度診断と予後予測法の解明
胸部腫瘍制御外科学	呼吸器外科学講座	教授	鈴木 弘行	1 腫瘍の発生及び治療に関する基礎的・臨床的研究 2 縦隔腫瘍に関する基礎的・臨床的研究 3 腫瘍免疫・癌免疫療法 4 悪性腫瘍に関する画像診断(AI技術を含む) 5 癌に関するバイオマーカー研究
消化管外科学	消化管外科学講座	教授	河野 浩二	1 消化管の癌における発症過程、進展過程の基礎的臨床的検討 2 消化管癌に対する低侵襲手術の科学的検証 3 消化管癌におけるがん免疫療法の開発
腫瘍外科学	乳腺外科学講座	教授	大竹 徹	1 次世代画像診断による至適な乳房温存手術の適応と臨床応用 2 乳癌サブタイプ鑑別診断に関する新規遺伝子セットの基礎および臨床研究 3 乳癌薬物療法の効果予測分子マーカーの開発及び臨床応用 4 乳癌における新規腫瘍マーカーの臨床的意義と機能解析
脳神経外科学	脳神経外科学講座	教授	藤井 正純	1 神経線維腫症II型に対する治療指針確立と新規治療の開発に関する研究 2 高度な画像誘導手術のための基盤的技術開発 3 新規脳腫瘍マーカー開発 4 ヒト脳機能および脳内ネットワーク可塑性の画像解析研究
形成外科学	形成外科学講座	教授	小山 明彦	創傷治癒における分子生物学的研究
産科婦人科学	産科婦人科学講座	教授	藤森 敬也	1 早産のメカニズムと早産防止法の研究 2 胎児機能不全の病態生理学的研究 3 胎児治療に対する基礎的研究 4 婦人科癌の転移機構に関する基礎的研究 5 婦人科癌における化学療法に関する基礎的研究 6 婦人科癌の遺伝子治療に関する基礎的研究 7 受精のメカニズムについての基礎的研究 8 未熟精子の受精能に関する基礎的研究 9 体外受精、胚移植、顕微授精の基礎的研究 10 着床に関する基礎的研究 11 PCOSの内分泌学的解明と治療法の研究
小児保健学	小児科学講座	教授	細矢 光亮	1 化学物質等の成長・発達に与える影響 2 母子愛着形成不全と精神行動発達障害
小児科学	小児科学講座	教授	細矢 光亮	1 感染症関連疾患の診断・病態解明・治療法開発 2 炎症性疾患と臓器障害
眼機能再建学	眼科学講座	教授	石龍 鉄樹	網膜硝子体疾患の病態解明と治療の開拓
泌尿器外科学	泌尿器科学講座	教授	小島 祥敬	1 前立腺肥大症の増殖機構(免疫反応及び腸内細菌叢の関連) 2 慢性骨盤内虚血による膀胱機能障害(過活動膀胱、低活動膀胱) 3 利尿適応性障害のメカニズム 4 前立腺癌の新規AR標的薬耐性機序 5 薬剤抵抗性腎癌における新規分子標的薬の開発 6 先天性サイトメガロウイルス感染による精子形成障害 7 ロボット支援手術(前立腺全摘除術後尿失禁予防のための術式開発) 8 女性骨盤内臓器脱患者の周術期下部尿路機能

分野	担当講座・部門	職	氏名	研究指導の主なテーマ
耳鼻咽喉科学	耳鼻咽喉科学講座	教授	室野 重之	1 ウイルス関連頭頸部癌の発癌・転移・新規治療に関する研究 2 頭頸部癌のセンチネルリンパ節における免疫応答に関する研究 3 微小検体を用いた頭頸部癌の分子生物学的診断法の開発に関する研究 4 副鼻腔真菌症における免疫応答に関する研究 5 シェーグレン症候群の小唾液腺における浸潤細胞と病態に関する研究 6 嚥下障害の診断・病態解析に関する研究
放射線医学	放射線医学講座	教授	伊藤 浩	1 脳神経画像診断に関する研究 2 インターベンショナルラジオロジーに関する研究 3 脳循環代謝測定法の研究 4 PET/MRIを用いた画像診断に関する研究 5 核医学画像診断に関する研究 6 循環器画像診断に関する研究
麻酔学	麻酔科学講座	教授	井上 聡己	1. 社会的孤立の脳虚血への影響 2. 社会的孤立とプレコンディショニングの関係 3. プレハビリテーションの脳虚血への影響 4. 麻酔アウトカムの疫学調査 5. レミゾラムの術後譫妄への影響 6. 麻酔薬の薬物動態 7. 麻酔と免疫
周術期生体防御医学	麻酔科学講座	教授	黒澤 伸	1 揮発性吸入麻酔薬によるT細胞アポトーシスの直接誘導とその機序に関する基礎的実験 2 個々の麻酔薬により生じる免疫抑制程度の差異についての原因の追及 3 少量糖質コルチコイドが免疫系に及ぼす影響 4 全身麻酔薬が抗がん剤による免疫抑制に与える影響とその機序の解析 5 がん術後の予後改善を目的とした低用量ステロイド使用の免疫学的研究
救急・集中治療医学	救急医療学講座	教授	伊関 憲	1 グリア細胞の動態 2 脂質代謝酵素に関する研究 3 各種生体侵襲における動物実験による研究 4 中毒における動物実験モデルによる研究 5 感染症における動物実験モデルによる研究 6 救急医学に関する疫学研究 7 心肺蘇生法のシミュレーション人形を用いた研究 8 集中治療の機器を用いた研究
血液病理学	病理病態診断学講座	教授	橋本 優子	1 悪性リンパ腫の病理学的診断、病態、生物学的特性と腫瘍発生・予後との関連性の検討 2 各種領域における病理検体(特に FFPE 資料)を用いた遺伝子学的手法による Translational research への応用 3 コンパニオン診断における精度管理
検査医科学	臨床検査医学講座	教授	志村 浩己	・甲状腺超音波診断に関する研究 ・小児・若年者の甲状腺疾患に関する疫学研究 ・甲状腺疾患関連新規検査の開発 ・臨床検査の新技术の開発 ・臨床微生物検査に関する研究
感染制御学	感染制御医学講座	教授	金光 敬二	1 抗菌化学療法における基礎的・臨床的研究 2 アウトブレイクの疫学解析 3 検出菌の疫学的解析 4 臨床分離菌の遺伝子学的同定
皮膚・粘膜炎	皮膚科学講座	教授	山本 俊幸	強皮症の病態解析、皮膚・粘膜炎の免疫アレルギー学、乾癬の病態解析
国際医科学	輸血・移植免疫学講座	教授	Nollet Kenneth Eric	1 International Medical Communication and Education 2 Emergency Preparedness and Disaster Response 3 Global Transfusion Standards and Ethics
放射線健康リスク 予防医学	放射線健康管理学講座	教授	坪倉 正治	・原発事故に伴う住民の線量評価に関する研究 ・原発事故後の被ばく防護措置に関する研究 ・原発事故直後の避難に伴う住民への健康影響に関する研究 ・放射性ヨウ素被ばく低減のための安定ヨウ素剤に関する研究 ・放射線災害に伴う二次的な健康影響に関する研究 ・原発事故後のコミュニケーション、放射線不安、およびそれに対する放射線教育に関する研究
甲状腺内分泌学	甲状腺内分泌学講座	教授	古屋 文彦	1 癌細胞の障害臓器への浸潤と線維化にたいする甲状腺ホルモンの作用の検討 2 甲状腺がんに対するエピゲノム解析と特異的エピゲノム異常の同定 3 甲状腺がんのエピゲノムを対象とした解析に基づく予後や薬剤感受性に関係する新規バイオマーカーの同定
放射線腫瘍学	放射線腫瘍学講座	教授	鈴木 義行	放射線による抗腫瘍免疫誘導とその修飾
腫瘍内科学	腫瘍内科学講座	教授	佐治 重衡	1 がん薬物療法の治療応答性に関する研究 2 福島県のがん罹患動向に関する研究 3 免疫関連有害事象に関する研究
放射線災害医療学	放射線災害医療学講座	教授	長谷川 有史	1. 原子力災害時における医療機関等の事業継続や避難に関する研究 2. 受け手の社会的背景に応じた放射線リスクコミュニケーションの在り方について 3. 多様な職種における原子力災害対応への意識への影響要因の解明 4. 生理学的指標変動を用いた原子力災害対応教育・訓練参加者の精神的負荷要因調査 5. 東京電力福島第一原子力発電事故における住民の線量評価に関する包括研究 6. 医療機関における原子力災害時の汚染傷病者受け入れ時の放射線管理指針の提案 7. 放射線核種摂取時の対応システム開発のための医療介入の実態調査及び対応プロトコルの検討
数理情報学	自然科学講座 (数理情報学分野)	教授	中村 信裕	・ゲージ理論と4次元多様体のトポロジー ・統計多様体の幾何とその応用
医療ナノ機能化学	自然科学講座 (先端化学分野)	教授	田辺 真	医療ナノ材料の開発
分子生物学	自然科学講座 (分子細胞生物学分野)	教授	松岡 有樹	1 ヒト・ヘモグロビンの結合酸素の安定化機構 2 組み換えタンパク質の発現・精製・結晶化と立体構造の解析 3 原生物のゲノム再構成の解析
物性物理学	自然科学講座 (数理物質科学分野)	教授	開 康一	核磁気共鳴法の技術開発及び有機物中の電子ダイナミクスの微視的観測の研究
分子細胞情報学	生体物質研究部門	准教授	本間 美和子	増殖関連キナーゼCK2に着目し、in vivoでは正常な細胞周期増殖相でCK2が細胞核へ空間的に移動する現象を捉えていたが、ヒト乳癌摘出術時試料を解析したところ、きわめて明瞭な核内CK2分子集積がヒト浸潤性乳癌の再発(予後不良)と関連して観察することを初めて見出した。このような術時病理組織を用いたCK2染色結果の統計解析から、予後を規定する唯一の独立変数であることを明らかにしたので、癌予後についての新規マーカーとして2019年特許出願、2020年PCT出願した。現在、乳癌以外の固形癌についても癌再発症例を集めてCK2核内集積との関連性について解析を進めている。さらに分子生物学的手法によって、CK2がエピジェネティックな転写制御へ関与することをChIP-seq解析によって明らかにした。このため、癌悪性化へ関与する特定の遺伝子発現から翻訳までのプロセスへCK2分子がどのように関与するかを、分子生物学的に解明する研究を進行させている。プロテオミクス解析、シングルセルRNA解析など、Bioinformaticsツールを用いた統合的研究も指導を行う。
分子神経生物学	生体機能研究部門	教授	小林 和人	1 大脳皮質-基底核-視床関連ネットワークを介する行動制御機構 2 学習行動と動機付けを媒介する神経回路の制御機構 3 脳障害からの機能修復を司る神経回路の機構 4 神経精神疾患モデルの開発

分野	担当講座・部門	職	氏名	研究指導の主なテーマ
エピゲノム制御学	放射性同位元素研究施設	准教授	関亦 正幸	1 細胞機能発現におけるエピジェネティクス制御機構の解明 2 高次クロマチン構造による遺伝子発現調節機構の解明 3 長鎖非コードRNAによる炎症制御機構の解明 4 免疫記憶細胞の形成に関わる分子機構の解明
病態モデル動物学	実験動物研究施設	教授	関口 美穂	各種病態モデルを用いての、動物実験デザインと方法について
消化器内視鏡学	内視鏡診療部	准教授	引地 拓人	1 早期消化管癌の内視鏡診断・治療法の改良と開発 2 福島県における胃癌撲滅のための新しい検診法の導入と普及 3 消化管腫瘍と隣臓腫瘍に対する超音波内視鏡・超音波内視鏡下穿刺術を応用した診断・治療法の改良と開発 4 消化管静脈瘤の病態解明と内視鏡治療法の改良と開発 5 消化管癌・粘膜炎下腫瘍に対する腹腔鏡手術の併用による新しい治療法の開発 6 胃癌の発癌機序の解明
小児外科学	小児外科	教授	田中 秀明	・小児腸疾患への幹細胞治療の研究 ・小児胸腹部悪性固形腫瘍に対する術中ナビゲーションシステムの開発
国際地域保健学	総合科学教育研究センター	教授	後藤 あや	地域の人の健康を守るより良いシステムをつくるための6つの鍵(人材、サービス、情報、財政、機材、全体の統制)の中でも、人材、サービス、情報に注目した研究を行う。具体的には、育児支援プログラム、保健情報に関する人材育成プログラムなどを、海外から輸入して地域に適切して実施・評価する。また、海外に技術を輸出するプロセスを科学する。国内のデータを、国際的な視点から考察する研究も含む。
発達・行動医学	ふくしま子ども・女性医療支援センター	教授	横山 浩之	1 発達障害および各種の行動障害に対する心理的介入方法の検討 2 乳幼児ならびに学童期の行動異常の予防に関する検討 3 妊産婦指導、乳幼児健康診査、就学時健診における切れ目のない小児保健指導の在り方に関する研究
発達環境医学	ふくしま子ども・女性医療支援センター	教授	西郡 秀和	・妊婦の医薬品使用と子どもの発達 ・両親の周産期メンタルヘルスと子どもの発達
病態医化学	保健科学部臨床検査学科	教授	北爪 しのぶ	・アルツハイマーモデルマウスの解析 ・脳腫瘍の診断と治療に関する基礎研究 ・血小板活性化マーカーの実用化に向けた研究 (研究実施場所:福島県駅前キャンパス)
標的アイソトープ治療学	先端臨床研究センター	教授	織内 昇	1. 標的アイソトープ治療の開発 2. α 線ならびに β 線の治療効果と線量評価、安全性に関する研究 3. PET/CTならびにPET/MRIによる分子イメージングの標的アイソトープ治療への応用に関する研究 4. PETの定量解析に関する研究
漢方医学	漢方医学講座(会津)	教授	鈴木 雅雄	漢方医療(鍼灸、漢方薬)の有用性についての研究 ・高齢者におけるマルチモビリティに対する漢方医療の有効性について ・漢方医療におけるQOLの変化について ・緩和ケアに関する鍼灸医学の有用性について ・介護予防における鍼灸医学の有用性について ・慢性閉塞性肺疾患に対する鍼灸医学の有用性について
造血管腫瘍病態学	血液内科学講座(会津)	教授 教授	大田 雅嗣 角田 三郎	・造血管疾患における大腿骨髄MRI画像解析 ・再発難治性悪性リンパ腫に対する治療法の開発 ・会津地域における血液腫瘍疾患の発症と疾患特性に関する疫学的研究
認知症学	精神医学講座(会津)	教授	川勝 忍	I) 高齢者タウパチーおよび前頭側頭葉変性症における高次脳機能障害と画像診断の研究。 II) 若年性アルツハイマー病および前頭側頭葉変性症の臨床神経病理学的研究。 III) 認知症におけるうつ、アパシーの光トポグラフィー検査による研究。 IV) 携帯型2ch脳波計によるせん妄の早期発見と予後予測に関する研究。
大腸肛門病学	小腸・大腸・肛門科(会津)	教授	富樫 一智	1. 人工知能(AI)を用いた自動内視鏡診断装置の開発(会津大学との共同研究) 2. 大腸癌発育進展におけるserrated pathwayの解明(国際共同研究) 3. 大腸ESDの臨床成績 4. 大腸T1癌の無再発生存率の検討(多施設共同研究) 5. AIを用いた腹部CT画像による進行大腸癌の診断1(会津大学との共同研究) 6. AIによる小腸カプセル内視鏡の位置診断(会津大学との共同研究)
消化器外科治療学	外科学講座(会津)	教授	齋藤 拓朗	1 上部消化管および肝胆膵領域の癌に対する治療法の改良と開発。 2 ソケイヘルニア手術法の改良と開発。 3 外科手術手技の教育法と開発。 4 高齢者に対する消化器外科周術期管理の改良と工夫。 5 医療安全からみた消化器外科診療の改善。
整形外科科学・脊椎外科学	整形外科・脊椎外科学講座(会津)	教授	白土 修	1 成人脊柱変形(側弯症および後弯症)の診断・治療・予防に関する統合的研究 2 ICTを利用した遠隔リハビリテーションの実践 3 思春期特発性側弯症に対する器具療法 4 脊椎疾患患者の運動学的解析 5 慢性腰痛症に関する新しい運動療法の開発
上気道外科学	耳鼻咽喉科学講座(会津)	教授	小川 洋	1 聴力改善手術に関する研究 2 鼻副鼻腔形態に関する研究 3 中耳・内耳に関する基礎的および臨床的研究 4 アレルギー性鼻炎に関する基礎的および臨床的研究
消化管画像診断学	臨床医学部門(会津)	教授	歌野 健一	大腸CT検査による大腸腫瘍性病変の検出に関する研究